

## 8-4 削除商品の区分を登録する

## 概要

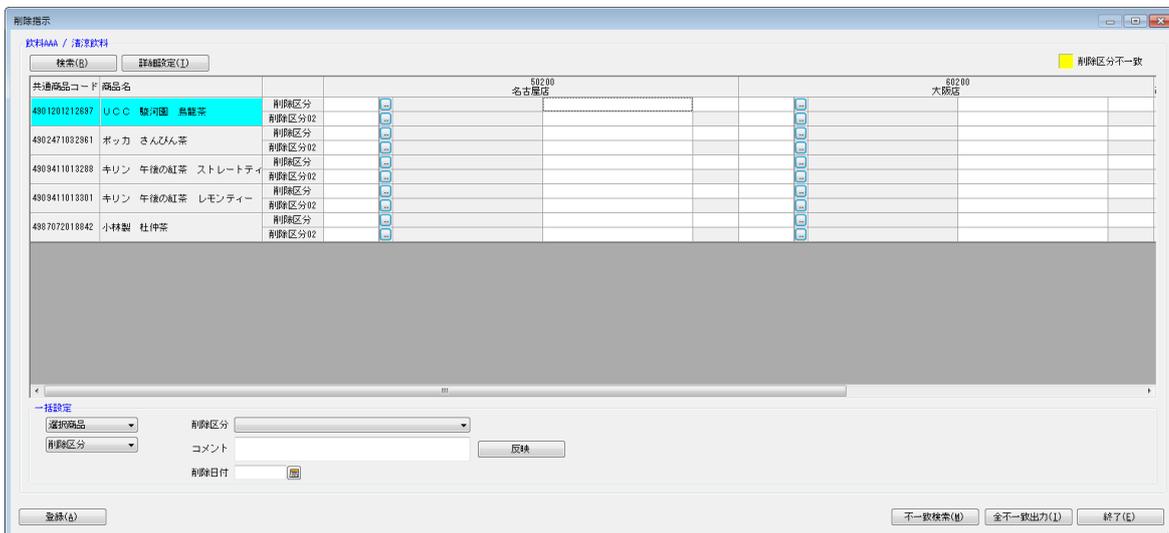
棚割変更でカットされた商品の削除区分を登録することができ、各商品に登録された削除区分は帳票出力時に反映させたり、基幹システムとの連携時に区分情報を含めることができます。

棚割編集時や商品一括入換の実行時には削除区分が全商品に反映するため、商品ごとに削除区分が異なる場合に設定します。また、一店舗内で同一商品の削除区分が不一致になっているかを確認することも可能です。

## 起動方法



## 操作方法



## 削除区分を登録する

1. 「棚割操作」－「削除指示」を選択します。
2. 「部門」と「カテゴリー」またはどちらかを一覧から選択します。(必須)
3. 棚割変更日を設定します。

直近未来	本日日付以降（本日日付は含まず）の直近未来の情報を対象にします。
現状	本日日付以前（本日日付を含む）で過去直近の情報を対象にします。
入力日の直近未来	入力日付以降（本日日付を含む）で直近未来の情報を対象にします。

4. 削除区分を登録する店舗を絞り込む場合は、「直接検索」タブから「店舗グループ」「店舗」を選択します。登録する店舗を該当パターンから絞り込む場合は、「パターン検索」から「パターン」を選択します。
5. 「実行」をクリックすると設定画面が表示します。
6. 店舗を軸にして、カットされた商品の一覧が表示します。
7. 各商品のセレクトボタンを選択して削除区分を設定します。
8. 一括設定する場合は、最初に対象商品を「全商品」にするか「選択商品」にするかを設定します。
9. 削除区分より該当の区分を設定します。(任意で、環境によりコメント・日付の設定が可能です。)
10. 削除区分の設定後、「反映」をクリックします。
11. 「登録」をクリックします。

### Excel ファイルから削除区分を登録する

1. [棚割操作] - [削除指示] を選択します。
2. 「部門」と「カテゴリー」またはどちらかを一覧から選択します。(必須)
3. 棚割変更日を設定します。
4. 削除区分を登録する店舗を絞り込む場合は、[直接検索] タブから「店舗グループ」「店舗」を選択します。  
登録する店舗を該当パターンから絞り込む場合は、[パターン検索] から [パターン] を選択します。
5. [実行] をクリックすると設定画面が表示します。
6. [エクスポート] をクリックし、任意の場所に Excel ファイルを保存します。
7. Excel ファイルに削除区分を入力して上書き保存します。(任意で、環境によりコメント・日付の設定が可能です。)
8. [インポート] をクリックし、手順7で保存した Excel ファイルを指定します。
9. Excel ファイルの編集内容が「削除指示」画面に反映されます。
10. [登録] をクリックします。

### 削除区分が不一致の商品を検索する

1. [棚割操作] - [削除指示] を選択します。
2. 「部門」と「カテゴリー」またはどちらかを一覧から選択します。(必須)
3. 棚割変更日を設定します。

直近未来	本日日付以降（本日日付は含まず）の直近未来の情報を対象にします。
現状	本日日付以前（本日日付を含む）で過去直近の情報を対象にします。
入力日の直近未来	入力日付以降（本日日付を含む）で直近未来の情報を対象にします。

4. 削除区分を登録する店舗を絞り込む場合は、[直接検索] タブから「店舗グループ」「店舗」を選択します。  
登録する店舗を該当パターンから絞り込む場合は、[パターン検索] から [パターン] を選択します。
5. [実行] をクリックすると設定画面が表示します。
6. 店舗を軸にして、カットされた商品の一覧が表示します。
7. [不一致検索] をクリックすると削除区分が不一致の商品のセルに色がつきます。
8. 正しい削除区分に修正して [登録] をクリックします。

## ■ 特記事項

- 検索時、棚割変更日の横にあるヘルプボタンより日付設定の詳細を確認できます。
- 削除区分は最大2つまで設定可能です。  
使用環境により、「削除区分」はドロップダウンリストあるいはボタンが表示されます。  
使用している削除区分の数、コメントや日付機能により、表示される画面が異なります。
- 棚割変更日が「現状」の場合、削除区分を登録することができません。(確認のみ可能です)
- [詳細設定] の表示項目設定で各商品の表示項目変更や削除商品の明細出力順を変更することも可能です。
- 一括設定の対象を「選択商品」とした場合、選択している商品の削除区分を各店舗に反映させます。
- [全不一致出力] より全部門、全店舗から削除区分が不一致になっている商品を検索して Excel に出力することができます。
- 異なるカテゴリー(売場)に同一商品を陳列しており、各カテゴリー(売場)から同一商品を削除する際に別々の削除区分を設定している場合に削除区分が不一致になります。
- [マスターメンテナンス] - [詳細設定] - [削除区分] より、選択する削除区分の追加、更新、削除が可能です。